

報道関係各位

**企業、団体、個人が、障がいの有無を超えてつながる、多様性を享受する社会を目指して
スペシャルトーク&プレゼンテーション**

オンラインイベント『LIVES TOKYO 2021』開催!!

テーマ:Collaboration!～Diversity が生みだす力を信じて～

【9月26日（日）13:00～16:30、東京ミッドタウンより LIVE配信】

<https://www.youtube.com/channel/UChrHsFbU9tbbsEwpC-XERUA>

一般の方はご視聴にお申し込みが必要です <https://livestokyo2021.peatix.com/>

認定特定非営利活動法人ハンズオン東京(本部:東京都港区/代表理事:セオドル[トッド]・ガイルド)は、障がい者の「就労」を促進するための日本初のプロジェクト「LIVES」の活動を共有し・繋がり・気づく機会として、**9月26日（日）13:00よりトーク&プレゼンテーションを中心としたオンラインイベント『LIVES TOKYO 2021』を開催**します。

ハンズオン東京では、2017年より、LIVESプロジェクトの当事者・企業・団体等を繋ぐイベント「LIVES TOKYO」を、東京ミッドタウン、またはオンラインで開催しております。今年は、新型コロナ感染拡大防止を鑑み、無観客の会場、東京ミッドタウンから、オンラインにてライブ配信いたします。

LIVESプロジェクトでは、障がいの有無にかかわらず、すべての人が自分自身の力で人生を選択し、社会進出が出来る社会を目指す活動を通年で展開しております。

今年のテーマは「Collaboration!」、サブタイトルを「Diversity が生みだす力を信じて」としました。コロナ禍により社会が急激に変化し、世界中がひっ迫しています。だからこそ、今、私たちが考えるべきことは、障がいの有無とは無関係に、お互いの個性を尊重しながら繋がり、共に生きてゆくことではないでしょうか？このイベントでは、有識者や活動家、パラアスリートによるトークセッション、新しい発想で次世代を切り開こうとする若年層のプレゼンテーションなどを通じて、様々な気づきや繋がりを得る機会を提供いたします。

スペシャルトークセッション

◆【Collaboration !～Diversity が生み出す力を信じて～】 13:13～約30分

Opening Keynote LIVES Special 対談

“Collaboration !～Diversity が生みだす力を信じて～”

障がいある・ないに問わらず、お互いの個性を尊重し合いながら、コラボしていくことの大切さ、一人一人の意識、それを横に繋げていくことによって、この世の中はきっと変わっていく・・・



米倉誠一郎
Prof. Seiichiro Yonekura



乙武洋匡
Hirotada Ototake
作家

1976年、東京都出身。先天性四肢欠損により、幼少時より駆動車椅子にて生活。大学在学中に著した『五体不満足』が600万冊を超すベストセラーに、海外でも翻訳される。大学卒業後はスポーツライターとして活躍した後、小学校教師として教育活動に尽力する。ニュース番組でMCを務めることなど、日本のダイバーシティ分野におけるオピニオンリーダーとして活動している。



障害の有無と無関係に互いの個性を尊重しながらコラボレーションする大切さなど、オピニオンリーダーの米倉誠一郎教授と乙武洋匡さんのお二人が日本における Diversity の現状と未来を鋭く切りとります

◆【コラボレーションでアップデート！】 15:17～約30分



Closing Keynote LIVES Special talk session 「コラボレーションでアップデート！」



MC
久下真以子
Maiko Kuge
フリーアナウンサー
日本一バラエティを経験するアナウンサーとして活躍
東京 2020 パラリンピック
も全日現地取材



花岡伸和
Nobukazu Horie
一社)日本パラ陸上競技連盟
副理事長
NPO法人 関東パラ陸上競技協会
理事長 千葉県教育委員会
元市いすゞ陸上競技選手



本間正広
Masahiro Honma
車いすテニスプレーヤー
スポーツフォトグラファー
ワールドチームカップ日本代表メンバー
(2010, 2011, 2018年)
パリアフルーチー監督 BE 設計一級建築士事務所 代表



小川和紗
Kazusa Ogawa
東京 2020 パラリンピック 柔道女子 70kg級 銀メダル
2020 年ドバイオープン 70kg 級
銀メダル
先天性の視神経離断、視力は両目とも 0.01 程度 小柄ながら得意技は背負い投げ

東京 2020 パラリンピックメダリストの水泳の富田宇宙さん、柔道の小川和紗さん、元車いす陸上競技選手の花岡伸和さん、元車いすテニス日本代表の本間正広さんによるトークセッション。MC は久下真以子さんです

◆【アウトサイダーアートをビジネスにどう活かすか？】 14:12～約 20 分

LIVES Special talk session
「アウトサイダーアートをビジネスにどう活かすか？」

アート作品が少ない日本のオフィス、そして日本国内のアウトサイダーアートの評価が世界的に低いこと、この2つの課題を念頭に、LIVES*ARTでは、協賛企業のキャラバン展示や、アートのレセプションを開催しています。この1年間、4社で展開しました。これらのオフィスは、イノベーションを生む空間。アウトサイダーアートが感性をよび起します！

ファシリテーター
若尾尚美
Naomi Wakao

NPO 法人 Alon Alon 理事長
那部智史
Satoshi Nabe

一般社団法人 Arts and Creative Mind 代表理事
杉本志乃
Shimo Sugimoto

LIVES TOKYO 2021 Art

知的障がい者就労施設 NPO 法人
Alon Alon 理事長兼愛宕ロータリークラブ会長の那部智史さんと一般社団法人 Arts and CreativeMind(ACM) 代表理事の杉本志乃さんが、「アウトサイダーアート」の可能性についてクロストークを行います

『LIVES TOKYO 2021』開催概要

- 開催日時：9月26日（日）13:00～16:30（予定）
- 開催方法：東京ミッドタウンでのステージ進行を公式 YouTube チャンネルよりライブ配信
- 視聴方法：<https://livestokyo2021.peatix.com/>
*一般の方はご視聴にお申し込みが必要です
- 視聴料：無料
- 公式チャンネル：<https://www.youtube.com/channel/UCHrHsFbU9tbbsEwpC-XERUA>
- コンセプト動画：<https://www.youtube.com/watch?v=9ydCPDveKD>
- 主催：認定 NPO 法人 ハンズオン東京

その他の主なプログラム

◆【LIVESMILE トーク】 ①13:43～約 10 分 ②14:32～約 10 分

障がい当事者や支援する人が、これまでの経験、これからの目標、社会への希望などについてディスカッションし、社会を変えるためのプレゼンテーションです。

LIVESMILE TALK 1

障がい当事者や支援する人が、これまでの経験、これからの目標、社会への希望などについて話し、社会を変えるための提案をするプレゼンテーション

高峰俊輔
Shinsuke Hamawa
経営コンサルタント

酒井春奈
Haruna Sakai
立命館大学 障害学生支援室
支援コーディネーター（社会福祉士）

松井春花、石井里穂
Haruka Matsui, Riko Itoji
LIVES キッズセンター DOPENI
スタッフ

落合啓士
Hiroaki Ochiai
元フットサル選手・日本代表、
杉本山田 B.F.C. 教育監督

伊藤太郎
Taro Ito
studio COCOA 所属
アーティスト

Moeka
スマイルウォーキング団体部 所属
ファッションモデル・女優

LIVESMILE TALK 2

障がい当事者や支援する人が、これまでの経験、これからの目標、社会への希望などについて話し、社会を変えるための提案をするプレゼンテーション

高峰俊輔
Shinsuke Hamawa
経営コンサルタント

酒井春奈
Haruna Sakai
立命館大学 障害学生支援室
支援コーディネーター（社会福祉士）

松井春花、石井里穂
Haruka Matsui, Riko Itoji
LIVES キッズセンター DOPENI
スタッフ

落合啓士
Hiroaki Ochiai
元フットサル選手・日本代表、
杉本山田 B.F.C. 教育監督

伊藤太郎
Taro Ito
studio COCOA 所属
アーティスト

Moeka
スマイルウォーキング団体部 所属
ファッションモデル・女優

◆【TECHNOLOGY アイデアソン】 14:42～約 30 分

今年5月に「2030年のスマートシティ」をテーマとしたアイデアソンを開催。その中で優秀賞を受賞した2チームがプレゼンテーションを行います。オリ研究所の吉藤健太朗さんも特別出演。

LIVES*Technology アイデアソン

LIVES テクノロジーチームは「2030年のスマートシティ」をテーマにアイデアソンを開催。多様な個性を持つあらゆる人々が暮らしあげる街づくりを実現するためのテクノロジーについて、障がいのある人の視点からアイデアを起案しました。その中から優秀賞を受賞した2チームのアイデアを発表します。皆さんと一緒に、未来のスマートシティを感じてください。

Team 2 : つながり 120%
チームタイトル：ツインズハウス！
～デジタルとリアルで創る未来の家～

Team 5 : GoGo Future
チームタイトル：交差点のない世界
～AI×IoT×ARで実現する世界～

◆【Entertainment エンターテイメント】 15:50～約 10 分

バイオリニストの白井崇陽さん、シンガーの Beverly さんが東京ミッドタウンの会場にライブ出演。その他、昨年もゲスト参加いただき、東京 2020 パラリンピック閉会式で演奏された 7 本指のピアニストの西川悟平さん、同じく東京 2020 パラリンピック閉会式にドラム付き車いすで出演された小澤綾子さん、そして、東京 2020 パラリンピック開会式で国歌斉唱を担当されたシンガーソングライターの佐藤ひらりさんほか、ご自身の特性を活かして活動を行うアーティストの皆さんと、LIVES プロジェクトのテーマソング「Happy now」を映像でコラボレーションします。



【LIVES プロジェクト】について

「毎日仕事をし、毎日ごはんを食べて、毎日楽しく笑う。」そんな毎日の繰り返しを、あたり前と思って暮らしています。しかし、そのあたり前の毎日を容易に過ごせない人たちがいます。日本においては、まだ社会に出て、生活をする事が難しい環境です。障がいなど多様な個性を持つ人たちは、みんなと同じように社会に出て働きたいと思っても、まだ日本では 環境が整っていません。みんなが一緒になって「はたらく」環境をつくり、美味しいごはんを「たべて」、楽しく「わらい」あえる社会をつくりたい、という想いから日本初の試み「LIVES プロジェクト」を始動しました。

障がい者が健常者と変わらずに自身の力で人生を選択するために、「就労」に焦点をあて、日本における障がい者の個性を活かした就労ができる環境を整えていくように、様々な企業、団体を交えて、社会へ働きかけを行ってまいります。障がい者&健常者の共同イベント・PR チームを結成し、障がい者の気持ちを理解したイベントをつくり上げるために、それぞれの強みを活かして協力しながら準備を進めています。障がいなど多様な個性を持つ人たちの中には、個々の能力を活かし、可能性を広げている人たちもいます。

◎ <http://hataraku-taberu-warau.jp>

【ハンズオン東京】について

認定 NPO 法人ハンズオン東京は、世界 37 カ国で 208 のボランティア団体を統括する「Points of Light 財団」の傘下団体として、2006 年に活動を開始しました。国際交流から生まれたボランティア団体であるハンズオン東京は、コミュニティ（地域社会）のニーズに合った有意義なボランティア活動の場を二か国語で提供することにより、社会へ貢献し、ボランティアリズムを浸透させ、リーダーたちを育成することをミッションとしています。スペシャルニーズの方、障がいのある方を支援する団体、NPO 法人、社会福祉法人、教育機関、医療機関など協力し、地域社会のニーズに合ったボランティアの機会を企画・提供しています。また、コロナ禍では、医療機関や社会福祉施設（児童養護施設、シニアホーム、スペシャルニーズの団体など）へ、必要としている物資支援のサポートをするなど、「コミュニティのニーズ」に重点を置き、「いま、私たちにできることは何か？」を常に考え、新しい取り組みで活動をしています。

◎ <https://www.handsontokyo.org/>

【当日のイベント会場の取材について】

- ・東京ミッドタウン「ホール A」を会場に無観客で開催し、YouTube 配信するイベントでございます。
- ・つきましては、東京ミッドタウンの会場での取材を希望される際は、事前に以下の問い合わせ先にござります PR 担当の大柳までご連絡ください。新型コロナ感染拡大防止の観点より、事前申請なしでの当日受付はございませんので、ご了承ください。
- ・ご取材当日は報道関係者受付での新型コロナ抗原検査にご協力ください。

＜現地取材申請概要＞

- ・東京ミッドタウン「ホール A」の取材を希望されるメディアの方は、9月 25日（土）17時までに PR 事務局宛にメール又は担当の大柳までお電話でご連絡ください。

【必要事項】

- ・会社名、媒体名（番組名）、所属、お名前、合計取材人数
- ・カメラの有無
- ・ご連絡先（携帯番号、メールアドレス）

【連絡先】

- ・大柳携帯：090-4812-1720
- ・事務局メールアドレス：press@syncagr.com

＜＜問い合わせ先＞＞

◇報道関係（同プレスリリース内容）

『LIVES TOKYO 2021』LIVES プロジェクトチーム PR 事務局（株）SYNCA 内
担当：大柳、久保
TEL：090-4812-1720／E-mail press@syncagr.com

◇一般（紙面やオンエア時の読者・視聴者からの問い合わせ）

『LIVES TOKYO 2021』LIVES プロジェクトチーム
E-mail livesproject@handsontokyo.org